

# 施工が容易な全天候型高耐久アスファルト常温補修材 「マイルドパッチ」

前田道路株式会社  
技術本部技術部

☎ 03-5487-0030

✉ tech@maedaroad.co.jp

URL [http://www.maedaroad.co.jp/products/mildpatch/mildpatch\\_rm.htm](http://www.maedaroad.co.jp/products/mildpatch/mildpatch_rm.htm)

## 概要

袋詰め常温アスファルト補修材は、施工の簡便さなどから舗装の補修など様々な用途に使用されています。しかし、加熱アスファルト混合物に比べて強度が劣るため、軽交通道路以下の仮復旧用補修材やポットホルルの穴埋め等、用途が限定されているのが現状です。

近年、様々な高耐久型の常温合材の開発もされていますが、加熱アスファルト混合物の水準には至っておらず、特に交通開放直後や夏期を中心にわだち掘れおよび骨材飛散などの問題が発生することも少なくありません。また、雨天時および濡れた箇所への適用ができないなど施工上の制約があります。そこで、これらの課題を解決すべく開発したのが、全天候型高耐久アスファルト常温補修材「マイルドパッチ」です。



■ 「マイルドパッチ」施工手順



■ 「マイルドパッチ」施工状況

## 「マイルドパッチ」の特長

- 高い耐久性  
従来の常温アスファルト補修材（揮発硬化タイプ）と比べて高い耐久性が得られます。
- 優れた硬化性  
散水した直後に硬化が始まるため、重交通路線においても施工後早期（1 時間程度）で交通開放が可能です。
- 優れた施工性  
降雨時、水溜り箇所での施工が可能です。
- 貯蔵安定性の確保  
防湿・防水性を高めた専用貯蔵袋の使用および袋口を熱圧着し気密性を高めることで、6ヶ月程度の貯蔵が可能です。
- 環境に配慮した舗装材料  
特殊潤滑油と反応補助材を加えたことにより、アスファルト混合物の製造温度を 50℃低減することで、製造時の CO2 排出量を 32% 低減することが可能です。



■ 「マイルドパッチ」施工状況（水溜り箇所）



■ 「マイルドパッチ」施工状況（雨天時）